

作物のべと病・疫病・ピシウム菌病に 優れた効果

浸透性殺菌剤

日曹 プレビクールN[®] 液剤

® は登録商標です。



適用拡大!
レタスべと病に
1000倍

レタス

きゅうり

しょうが

ガーベラ

セントポーリア

たばこ



レタス べと病



きゅうり 立枯性疫病



苗立枯病(ピシウム菌)



しょうが 根茎腐敗病



セントポーリア 疫病



日本曹達株式会社

特長

- べと病・疫病・ピシウム菌病などに高い防除効果を発揮します。
- 病原菌の感染・侵入の阻止効果(予防効果)に加え、病気の進展阻止、孢子形成阻害効果があります。
- 本剤は根部からも吸収され、茎葉部に移行して地上部でも効果を発揮します。
- 薬剤耐性の心配が少ない薬剤です。
- 作物に対する薬害の少ない薬剤です。

■適用病害および使用方法

*印は、収穫物への残留回避のため、本剤およびプロバモカルブ塩酸塩を含む農薬の総使用回数を示します。

作物名	適用病害名	希釈倍数(倍)	使用液量	使用時期	総使用回数*		使用方法
					本剤	プロバモカルブ塩酸塩	
レタス	べと病	500～1,000	100～300ℓ/10a	収穫14日前まで			散布
きゅうり	立枯性疫病	400	3ℓ/m ²	苗床：は種直後 本圃：定植直後および生育初期 (収穫21日前まで)	3回以内	3回以内	土壌灌注
	苗立枯病(ピシウム菌)			は種時			
しょうが	根茎腐敗病	400～600		生育期(収穫30日前まで)	5回以内	5回以内	
たばこ	舞病	400	100ml/株	大土寄時	2回以内	2回以内	株元灌注
			5ℓ/m ²	苗床期(移植前日まで)	(大土寄時は1回以内)	(大土寄時は1回以内)	苗床散布
ガーベラ	疫病	400～600	3ℓ/m ²	発病初期	8回以内	8回以内	土壌灌注
セントポーリア			20～25ml				株元灌注
西洋芝 (ベントグラス)			1ℓ/m ²				散布
	赤焼病 ピシウム病	500	0.5ℓ/m ²				

■上手な使い方(土壌灌注処理)

作業の前に

- 水不足は効力低下の原因となるため、土壌を適度に湿った状態にしてください。
- 罹病株や植物残さ等を除去しておいてください。

きゅうり

●立枯性疫病

使用時期 苗床：は種直後
本圃：定植直後および生育初期
(収穫21日前まで)

●苗立枯病(ピシウム菌)

使用時期 は種時

しょうが

●根茎腐敗病

使用時期 生育期(収穫30日前まで)

使用方法

使用液量3ℓ/m²
土壌灌注

希釈倍数

きゅうり：400倍
しょうが：400～600倍

⚠ 使用上の注意

- 使用に当たっては、使用量・使用時期・使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。
- 本剤は酸性溶液なので、金属の器具・容器を使用した場合は、使用後よく水洗してください。
- 誤飲などのないように注意してください。
- 原液は眼に対して刺激性があるので、薬液調製時には眼に入らないように注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当てを受けてください。
- 密栓し、直射日光を避け、食品と区別して、小児の手の届かない冷涼な場所に保管してください。
- 公園等で使用する場合は、使用中および使用後(少なくとも使用当日)に、小児や使用に関係のない者が使用区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

①使用前にはラベルをよく読んでください。②ラベルの記載以外には使用しないでください。③本剤は小児の手の届く所には置かないでください。



日本曹達株式会社

本社 〒100-8165 東京都千代田区大手町2丁目2番1号
☎(03)3245-6178 FAX(03)3245-6084
ホームページアドレス <http://www.nippon-soda.co.jp/nougyo/>
大阪支店 ☎(06)6229-7343 東京営業所 ☎(03)3279-6961
札幌営業所 ☎(011)241-5581 名古屋営業所 ☎(052)238-0003
仙台営業所 ☎(022)227-1741 福岡営業所 ☎(092)771-1336
信越営業所 ☎(0255)81-2323 松山営業所 ☎(089)931-7315